

大障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7 11
府教育会館704号
(TEL)6765-8904
(FAX)6765-8905

2017年度
大障教女性部総会

集まれば元気、語り合えば勇気、仲間が増えれば力!

仲間が増えれば力!

7月8日、エル・おおさかで大障教女性部総会が開催されました。開会あいさつで前田女性部長は、今ある権利は先輩方が作り上げてきた宝物、生き生きと働き続けることができる学校を一緒につくっていきいたいと呼びかけました。執行部を代表して戸田委員長は、昨日国連で核兵器禁止条約が採択された。地球全体の未来を真剣に考えるこの流れをさらに多くの人に広げるとりくみが教職員組合に求められている」と述べました。



活発な討論が続きました

討論では、10分會2専門部から発言がありました。岸和田分會は、職員會議で意見が言いにくいトップダウンの雰囲気を感じても

良くし、おかしなことに對して声をあげられる職場にしていきたいと述べました。

生野聴覚分會は、経験が評価される採用試験になるよう制度の改善を求めるとともに、学期間雇用解消等、非常勤講師の待遇改善を求める運動を進めていく決意を語りました。

北視覚分會は、昨年度、年度途中に起こった寄宿舎入舎取り消し問題の背景に見え隠れする寄宿舎の縮小・廃止の動きに反対する運動を、保護者と共同でとりくむ重要性を訴えました。

交野分會は、栄養教諭の複数配置と、すべての女性教職員が妊娠中の職務軽減制度を取得できるようにするなど、実態調査を含めて要求してい



女性部役員のみなさん

きたいと述べました。

寝屋川分會からは、彈道ミサイル落下時の行動についてという政府のCMへの怒りと大田昌秀元沖繩県知事の平和こそ最大の福祉だとの遺志をかみしめて子どもたちに平和な未来をバトンタッチしていく決意が語られました。また、病氣と付き合いながら働くために、短時間勤務が選べるようにという訴えがありました。

青年部からは10年経験者研修の問題について、実践でも校務でも中心的役割を担う対象者が10回以上学校を抜けることの実態と研修の内容についての問題があげられました。

平野分會は、活動の中心だった組合員の異動等で分會會議開催が困難になったこ

と、移管に伴う学校予算の削減で子どもの命にかかわるエアコン修理が行われていない実態を述べました。

東大阪分會は、分會女性部は、集まる・しゃべる・食べる」をモットーに集まっていること、分會と親睦會共催の夏のソフトバレー大会や、教職員バンドが替え歌で退職者を祝う3月のとりくみなどを報告しました。

中央聴覚分會は、午前中の寄宿舎教職員部の總會報告と、育児短時間勤務者の代替が非常勤であるため宿直ができない実態を訴え、子どもを産み育て働き続けるために、大障教に結集してがんばる決意を述べました。

栄養教員部は、病休等の代替が臨時技師である問題や民間委託化による問題の数々と、講師登録制度がないため、すぐに代替者が来ない問題を訴えました。

光陽分會は、賃金の上限が病院に勤務する20代後半の看護師程度にとどまっている不当性など、経験や技術に見合った待遇改善を求める、当事者の訴えを紹介しました。

富田林分會は、3年間のパワハラとたたかいて報告し、どんなハラスメントもない安全で安心な職場づくりをひたすら望み、パワハラ防止指針が実効力のあるものとして見直されるよう訴えました。

大障教となり初めての女性部総会は100名を超える参加者で、多くの分會と専門部の切実な要求を共有できた總會となりました。

大障教ホームページアドレス <http://www.1a.biglobe.ne.jp/fushou/> Eメール アドレス : fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp



「政府から、お知らせします」と始まる、彈道ミサイル落下時の行動について」という30秒のテレビCMが、6月23日から7月6日まで全国で流されました。彈道ミサイルが落下する可能性があるため、災害時用の「Jアラート」(全国瞬時警報)システムを活用するという触れ込みです。

しかし、その内容は、頑丈な建物に避難「物陰に身を伏せる」窓から離れ、窓の無い部屋に移動する」など、ミサイルから身を守るためには、おおよそ役に立ちそうもない警報を発していました。実際に戦争を経験している人からは、「防空壕に入る、防空頭巾をかぶる、ガラス窓に飛び散らないよう紙を貼る、バケツリレー訓練竹やり訓練をしたことなどを思い出した」などの声もあがっています。

政府広報であるため、費用は当然税金が使われました。民放43局で放送するテレビCM料1億3千万円、新聞70紙への広告掲載料1億3千万円、ウェブ広告8千万円を合わせると総額3億4千万円の支出です。内閣府がまとめた広告費の推移を見ると、2007年度、09年度は90億円台で、民主党政権の事業仕分けで2010年度、13年度は半減し、この時テレビの広報番組はなくなりスポットCMだけになりました。ところが、安倍政権になって政府の広報番組が復活し、2016年度の広告費は83億円まで増えています。

多額の税金を使って国民の恐怖心をあおり立てるだけでは、北朝鮮の挑発をやめさせることはできません。日朝平壤宣言や6カ国協議共同声明に基づき、外交交渉に全力を尽くすことこそ、国民の安全を守る道です。

大障教定期大会発言ダイジェスト(その6)

ハラスメントの無い安全・安心な職場づくりを

富田林支援学校分会 田中代議員



府職員総合相談窓口・府政相談などに相談しましたが、被害者は救済されませんでした。

富田林では3年前、職場での暴言等が原因で、突発性難聴、うつ病、急性ストレス障害、パニック障害など、多くの女性同僚が心も身体も壊しました。管理職を頼りにしましたが、現状を放置されました。「パワハラ防止指針」に則って、教育センター・府教委・大阪

私は最終的に裁判をし、今年3月その判決が確定しました。「原告は人格権を侵害されて精神的苦痛を受けた」とし、被告に損害賠償を命じる画期的な勝訴でした。「パワハラ防止指針」は、何の効力も持たなかったのです。私には、時間とエネルギーとお金と支援し

てくれる同僚と家族があったから、事実を明らかにすることができました。しかし、たたかえる要素が一つでも欠けていたら、泣き寝入りしていたことでしょうか。

私は、どんなハラスメントも無い、安全で安心な職場づくりを望んでいます。そして、私たちの事業を教訓として、府教委が反省し「パワハラ防止指針」が実効力のあるものとして見直されることを願うばかりです。

大障教女性のスタートに向けて、府障教・市障教の女性部役員が集まり、役員体制の検討や細則の見直しを行ってきました。大障教女性部委員会は年5回開き、女性部総会を7月8日にエル大阪で行うことになっています。

今年も「集まれば元気、語り合えば勇気」を合言葉に、すべての女性がいきいきと働けるように、力を合わせていきたいと思いません。

すべての女性がいきいきと働けるように

女性部 荒木代議員



府障教女性部は、毎年職場の皆さんにアンケートを行い、その結果について女性部委員会で討論・学習して交渉課題にしています。「不妊治療にかかる特別休暇の創設」「育児のための短時間勤務制度を現場に合わせたものにする」「保育特別休暇の復活および拡充

市障教女性部は、定期大会に「みんなで幸せになるために権利を知ろう」というテーマで学習しました。夏の学習交流集会は二ツレルを見学し、ホテルのランチを楽しみました。2月には7分会16人で交流会を行い、その後三木先生の講座に参加しました。

大障教女性のスタートに向けて、府障教・市障教の女性部役員が集まり、役員体制の検討や細則の見直しを行ってきました。大障教女性部委員会は年5回開き、女性部総会を7月8日にエル大阪で行うことになっています。

今年も「集まれば元気、語り合えば勇気」を合言葉に、すべての女性がいきいきと働けるように、力を合わせていきたいと思いません。



寝屋川支援学校分会 山岡代議員

北河内の連帯をさらに強めていきたい

の内容の二日間です。

「ベテランが語る」というテーマの時には、支援学校の歴史や教育実践について、数名のベテランが語りました。先達の貴重な資料や「さすが!」と驚嘆の声を上げたくなるような素敵な授業実践など、参加者全員の胸が熱くなるような貴重な経験となりました。

青年層の参加があり、北河内の障害児教育の歴史が青年層に引き継がれていく重要な機会となりました。また、この4月には北河内全体で新歓教研を行い、3人の初任者を組合に迎えました。「北河内教研」は障害児学校の新たな歴史と、北河内5校の連帯を生み出しながら、来年以降も続けられるよう力を合わせていきたいと思

北河内は2年前に念願の枚方支援学校ができ、現在5校の支援学校があります。毎年夏に一泊二日の「北河内教研」を開催しています。今年の夏は4年目になります。今年度は毎年テーマを掲げて研修をし、夜は楽しくバーベキューでお腹を満たし、続きはコテージの部屋で夜中まで話を深め、また翌日午前も研修と、充実

を行いました。昨年もまた新たな

分会紹介

第3回

分会名：東淀川支援学校分会

分会長：石田まゆみ

障害種別：知的障害校

児童生徒数：222人

どんな分会? : 本校は、小学部43人、中学部76人、高等部103人、計222人の児童生徒が在籍し、122人の教職員が勤めています。新大阪駅から徒歩約10分のところにあり、2015年4月に開校した3年目の学校です。開校後すぐに新しい先生方と共に分会を立ち上げることができ、今年「大阪教育」にも取り上げていただきました。組合員の半数以上が中学部所属なので、小学部や高等部また学部外の教職員の方にも多くお声かけして、組合員の輪を広げていきたいと思っています。分会活動としては、2学期の始業式の日に昼食を一緒に食べながら活動内容の確認や近況報告などを行い、親睦を図ることが恒例になってきています。